

サポイン研究2年目 省エネシミュレーション完成へ

——未知のウイルス新型コロナ、
シベリア38℃ 溶ける永久凍土により
病原菌復活の心配も、
令和2年環境白書 気候変動から「気候危機」へ、
それでも2030年SDGsを達成するために
今 何をするか？——

Creation & Evolution
創造と進化
のDNAに突き動かされて。



昨年夏、お陰様で、創業78周年を迎えました。まずは、皆様に心より感謝申し上げます。

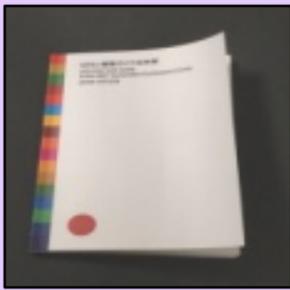
この6月20日、ロシア・シベリア北部「世界の寒極」とも呼ばれる町で、気温38℃が記録されたそうです。そして、国の多くの土台ともなっている永久凍土が、溶け始めているらしいのです。

今月起きた、ロシアの火力発電所のオイルタンクに亀裂が入り、2万トンの燃料の川への流出事故。この原因も、永久凍土が溶け、地盤が緩んだ為だと考えられているそうです。また、2016年同じくシベリアでの2000頭ものトナカイの死亡も、氷が溶たことであつて感染死亡した動物の病原菌が付着したためと見られているそうです。



永久凍土といえば。当社も大庭園や日本政府館の屋上緑化に開発した芝「コプロス」を提供させていただいた、「愛・地球博」(2005年)での、「冷凍マンモス」を思い出します。当時、マンモスが目の前にいる不気味な感じに、畏れを抱いたものです。

今。先達が育んだ78年の歴史を、私達はどうか次の時代へつなげていくのか。地方の中小企業である当社が、挑戦ばかりする意味をどこに置くのか？



今、1つの応えが、SDGsの中にあると考えています。複数のゴールは複雑に絡み、両立には工夫を考え続けることが欠かせません。昨年10月(公社)日本建築家協会が発行し「SDGs 建築ガイド日本版」(左写真)には、設計者の方が、1つ1つのプロジェクトの中で、工夫し、地球環境問題のみならず、地域課題解決も含めて、両立を図ろうとする姿が、事例の中から見て取れ、勇気

をもらいます。私たちは、ものづくりの立場から、そこに貢献できれば、と願っています。

【経済産業省サポイン研究開発は2年目へ】

1年前の6月に採択が決定した、経済産業省の戦略的基盤技術高度化支援事業(通称:サポイン)。おかげさまでこの春、2年目の研究開発へ入りました。1年目に目処としていた事柄は、なんとかクリアすることができ、いよいよ新しいグレードの超軽量「除熱建材」製品完成へ、最終段階です。

【建物構造別 省エネシミュレーションへ！！ ※建築実証試験可能 お声がけください】



サポインでは、これまでに計測してきたデータに加え、新たな実証試験データを関東にて取得中です。これらのデータでチューニングを行い、建物構造別の、省エネ効果のシミュレーションが、近々できるようになります。ご協力頂いている皆様の為にも、「除熱」という新たな手法が、お役に立てると信じています。詳細情報は、順次、ご提供させていただく予定です。

【コロナの中でも 設計のお役に立てるよう WEBマーケティング・ WEB会議 に挑戦中です】

現在、当社では、ホームページの掲載情報の改定に取り組んでいます(7月にいったん初版公開、9月までに順次改訂予定)。

これは、当社製品のコンセプトに共感いただいた設計者の皆様に、前述の各種シミュレーションを含めた、よりの確な技術情報の提供(限定情報を含む)を、研究成果と共にいち早くお届けし、設計等の参考としていただくためです。また、設計の構想の中で新たな活用方法、追加開発へのご要望なども、積極的にWEBを介して、お気軽にかつ相互の信頼関係を構築しながら、ご参画いただけるようなものになればと考えております。

見積・資料請求 お気軽にどうぞ	<h3>屋上除熱パ°ル</h3> <p>～環境経営・暑熱対策に～ 軽量・高保水・メンテナンス・省エネ建材 屋上除熱・蒸散冷却建材パネル 【ご使用提案例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●建物の暑熱対策 ●防水層の保護 ●ヒートアイランド対策 等 ◆土木学会地球環境技術賞 ◆ものづくり日本大賞経済産業局長賞 他 	<h3>軽量屋上緑化ESGreen</h3> <p>芝品種開発メーカーが考えた 植物生理に寄り添った 軽量・省エネ屋上緑化 【選択商品】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●自由な形状の屋上緑化 →ESGreen Basic ●超軽量の外断熱+屋上緑化 →ESGreen NEO 	<h3>常緑性高品位芝スクラム</h3> <p>クッションを楽しめる プレミアムな芝 【今秋出荷予約はお早めに】 (日米豪特許、品種登録も取得)</p> <ul style="list-style-type: none"> ●常緑性、緻密、鮮明緑色。 <p>メモリアルなスペースに 明るい「芝広場」を作ります ※2019春採用(家族が遊べる公園)九州 約4000㎡↑</p>  
--------------------	--	---	--

編集後記

新型コロナによる様々な生活の変化。当たり前だった出張・展示会など対面活動があつという間に制限され、子供たちも休校に。子供たちの環境適応力は大了た物で、自由な3ヶ月間を得るや、自分のやりたいことに向かつて、日々見事に過ごしていました。普段は部活で見られないNHKや遠隔地の教育機関の質の高い講座を、オンラインでしかも1.5倍速機能を使って学び、AI講座のお試しで笑い声を上げ。。。驚きました。一方で、同じインターネット技術で、オンラインゲームを手にした子供たちは、本来将来への学びを得られる時期に、家に両親もいない中、どんなゲームをしたのでしょうか。格差はここでも広がってしまったのではないかと感じました。さて、私たち大人は「技術」を、今、何のために、どう使うのでしょうか？教育を含め、地球の未来の姿への責任は、やっぱり大人にあります。(文責K.T.)